

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第206号

発行日 2019年2月1日発行

1月19日「第2回 ジャパンSDGs アワード」報告会

皆さまこんにちは、社長の近藤です。1月19日に「第2回ジャパンSDGsアワード報告会」に参加してきました。会場は東京のソフトバンク本社で私も初めて中に入りました。

昨年の12月に第2回SDGsの授賞式は終わっておりますが（詳細は先月号の会宝通信をご覧ください）、今回は受賞企業の紹介と共に、受賞企業自らが取り組みを発表する場でした。当日は、弊社を含め計7社が発表を行いました。

当日はテレビ、新聞などのメディアの方も多数来られており、総勢306名の方が参加されたイベントとなりました。私も心地よい緊張感を感じつつ、SDGs副本部長賞の受賞企業として弊社の取り組みを発表させていただきました。

その発表を聞いたコメンテーターの方から、いくつかの嬉しい言葉をいただきました。

甲木浩太郎様（外務省国際協力局 地球規模課題総括課長）からは、「本業としてのSDGsを真正面から取り組んでいて、本業を通じたSDGsのお手本」と言っていただき、根本かおる様（国連広

報センター 所長）からは、「自分もアフリカ駐在時に、廃車の問題は感じたのを覚えており、是非、世界の後始末に乗り出してほしい」と声をかけていただきました。

またキャスターの国谷裕子様（慶応義塾大学特任教授）からは、「資源をどんどん使うモデルではなく、循環型のモデルとなっている。まさにSDGsが目指すビジネスモデルではないか」とコメントをいただきました。

このような期待に応えていくことで、自社はもちろん業界の認知度が高まっていくと認識すると共に、地球環境に貢献できる自動車リサイクル事業に誇りを感じたイベントでした。



～広報コーナー～ 会社のロゴが変わりました

みなさんこんにちは、安部です。先月号で発信をしたように、会宝産業は2019年で50周年を迎えロゴが変更となりました。それに伴い、弊社ロゴが入っているものが全て変更になりました。看板、封筒、会社案内、車のステッカーなどなど…。

会社のロゴは思いがけないところにも使われており、それを変更するのはとても大変でしたが、経費やデザインなどを再検討できる良い機会となりました。

みなさんが、心の中で”ロゴが変わったな”といただけたら幸いです。



農業の取り組み ～農業事業部より～ 【新しい挑戦に向けて!～パート2～】



こんにちは！ 日に日に寒さが増し、冬本番を迎えましたが皆様いかがお過ごしでしょうか？宝達志水町の会宝農園のハウスの中ではトマトが元気に育っています！

最近、テレビやラジオ、新聞などを観るにつけ、トマトを食べることで得られる健康や美容効果に期待が高まっていることをひしひしと感じています。また加熱するなど調理の方法も一工夫すると栄養価が変化するという研究も多く、お客様が喜んでくれる育てがいのある野菜であると感じています！

さて、先月の会宝通信にて、羽咋市の邑知の郷公園にある新しい農場のハウス栽培に向けて、種まきを実施したことをお伝えしました。その種からいよいよ芽が出てきました！冬の寒さもあってか、想定よりも成長のスピードがゆっくりのトマトの苗たちです。いよいよ新天地での挑戦が始まります！お客様が喜んでくださるよう美味しくなってね！という想いを込めながらトマト作りに励んでいきます。



☆年中食卓に笑顔をお届けするために、寒い冬もしあわせのトマトは実っています！！

【会宝農園インターネットショッピングサイト】 <http://agribalance.jp/>



皆様こんにちは。Kaiho Middle Eastの畳谷です。今回は最近のシャルジャマーケットについて少しお話しをさせていただきます。

1年のなかでシャルジャからバイヤーが離れ、商品の販売が著しく困難になる時期があります。それはイスラム教徒の休暇時期であるラマダンとキリスト教徒によるクリスマス付近の休暇、そして年末から1月中旬辺りまでの休暇の時期です。赴任してから初めて迎えたクリスマスと年末年始の休暇によるマーケットの動きを今回初めて体験しましたので、共有させていただきます。

KMEオークションでは、エンジンや部品は人気車種の充実により、集客や販売を不足なく行うことができましたが、スモールパーツなどのスローセーリング商品はバイヤー減少により販売先が限られ、単価の下落や流札、値引き交渉が増加する結果となりました。さらに、去年の11月からアルミニウムをはじめとした素材買取り価格が低下し続けており、トランスミッションなどのアルミ商品の動きを鈍らせています。そんなマーケット状況ではありましたが、KMEオークションは入札者数を減らすことなく、オークションを開催できたことが良かったことと感じています。現地では、2月からバイヤーが戻ってくる予定で商品の供給を行なっております。私たちもより一層集客に繋がるよう

情報を集め、
オークションを
盛り上げていき
ます。

半月	2018/1/1	2018/2/1	2018/3/1	2018/4/1	2018/5/1	2018/6/1	
アルミニウム(ドル/ト)	2,210	2,182	2,069	2,255	2,300	2,238	
半月	2018/7/1	2018/8/1	2018/9/1	2018/10/1	2018/11/1	2018/12/1	2019/1/2
アルミニウム(ドル/ト)	2,082	2,052	2,026	2,030	1,939	1,920	1,773

参考：<https://ecodb.net/commodity/aluminum.html>

今月のパチリ☆



こんにちは。1月に玄関から2階の階段フロアまで綺麗なじゅうたん風フロアに張替えをいたしました。玄関から一番目に入る所で、お客様が一番通る場所でもあります。張替え前の床は長年の使用で洗剤で磨いても、こすっても汚れが落ちにくく見た目が綺麗ではありませんでした。新しい床はクッション性がありますので足にも良い！？感じです。歩いたら気持ちが良いのです。お客様に気持ちよくご来社いただくためにも、綺麗な状態を保っていきたくと思いました。(担当：宮村)



相場情報 ～生産部より～

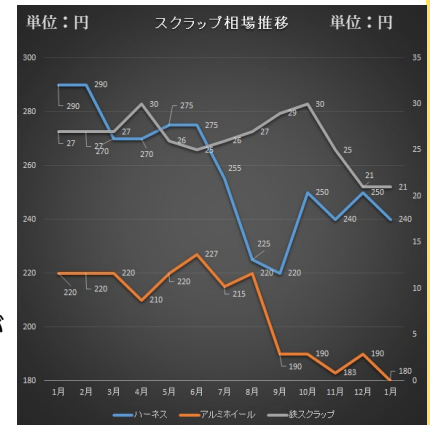


2019年1月実績

入庫台数 635台
処理台数 750台

こんにちは。会宝産業の山口です。寒さもいっそう厳しくなり、北陸では雷と霰の音が交互に響き渡る季節となりました。

さて、相場はというと・・・鉄、銅、アルミはほぼ横ばいながらも、バッテリー関係が急落していますね。これは使用済みの鉛蓄電池（廃バッテリー）の輸出に関して、ヒ素を含んだ廃棄物の最終処分方法が日本の法律で定める環境基準を満たしていない事を理由に、基本的に韓国向けの輸出申請の殆どが不承認になった事が要因の一つにあると言われています。実際に17年6月以降、新規の輸出許可は下りず、結果的に昨年18年の夏場以降はライセンスが切れ、同国向け輸出は1/8まで減少しました。韓国の輸入体制も隣国日本からの輸入から、アメリカにシフトしているそうです。その結果、今まで海外に輸出されていた廃バッテリーが、一気に国内精錬に向かい、一次精錬所、二次精錬所ともに現在は能力以上の入荷となっている現状です。今後、実勢価格として、H2（鉄スクラップ）程度、若しくはそれ以下まで相場は下がるのでは？と各紙で報じられています。



今月のトピックス

～ 今年の抱負 ～

2019年もあっという間に1月が過ぎたような気がします。忙しくてそう感じるのであれば、心から感謝ですね。そして「あっという間に1年が・・・」と12月に言っているような気がします（笑）

その「あっという間の1年」を、充実したものにするために、弊社では全社員が仕事始めに抱負を色紙に書いてきます。そしてそれを年初会議で共有しています。

たまたま同じ言葉を書いて「かぶった～」と言う人もいれば、絵や絵文字などを使って面白いアイディアを披露する人もいたり、人それぞれだから毎年楽しみです。弊社の会議室に掲示してありますので、お越しの際はぜひご覧ください。（担当：佐藤）

弊社の会議室の写真です



書式などは自由です！

会宝産業株式会社 国内業務部
〒920-0209 金沢市東蚊爪町1丁目21-2

車両課（車両引取り・査定）

TEL 076-237-5347

FAX 076-237-1950

Email: sales@kaiho.co.jp

部品課（部品注文/担当:大森・角島）

TEL 076-237-5138

FAX 076-237-6090

Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。

<http://kaihosangyo.jp/>

ご意見ご要望はこちらまで

soumu@kaiho.co.jp（担当:宮村）

